

市長から市民のみなさんへ 95 市長白平博文

ごみの分別にご協力を

日ごろは、家庭ごみの分別収集にご協力をいただきありがとうございます。おかげさまで、燃やせるごみは着実に減っています。また、資源ごみの売り上げの方も、今年の5月分が173万円、6月分は322万円という実績を残しています。広報紙には、毎号「ごみを出すときのワンポイントアドバイス」を載せていますので、ご参考にしてください。

昨年度分は現在集計中のため、平成19年度のものになりますが、市のすべてのごみ処理経費は6億3,669万9,000円。1年間で1世帯当たり約2万3,000円。1人平均9,500円が、ごみ処理に掛かっています。引き続き、ごみの分別収集にご協力をお願いします。

敬称の使い方は

市民のみなさんが市に申請書を出される時、書式のあて名が「市長様(殿)」になっていることについて、かねてから主権者が公僕(市長)に対しなげ「様(殿)」などの敬称をつけるのだらうと、一見些細なことのように疑問を持っていました。最近、一部のマスコミで取り上げられたので調査したところ、本市では市役所提出用の書式に限り、既に平成18年4月から追加発注の都度「市長様」ではなく「市

長あて」に改められていました。敬称の使い方には、個人の考えもあろうかと思いますが、参考までにご紹介させていただきました。

市内の放送大学に

本市には大学が二つあります。山口東京理科大学と放送大学です。放送大学は、文部科学省と総務省所管の通信制大学で、卒業すれば「教養学士」の学位が取れる正規の大学です。年齢制限がなく、特定の科目だけでも履修できますから、生涯学習にはうってつけだと思います。各都道府県に放送大学の「学習センター」が置かれていますが、山口県では、山口東京理科大学の構内に施設があります。県下の10代から80代の学生さんが籍を置いて学んでいるそうです。私も先日、ちょっとのぞいてみましたが、300もの講座が用意されていて「食と健康アドバイザー」や「健康福祉プランナー」などの資格も取れるそうです。みなさんも、一度立ち寄ってみませんか。

厚狭地区の市政懇談会のお知らせ

大雨により延期しました厚狭地区の市政懇談会を次のとおり開催します。

◇とき 8月11日(火) 19:00～20:30

◇ところ 保健センター(総合事務所裏)

大雨災害等に関する被災中小企業対策のお知らせ【問い合わせ先】商工労働課 ☎ 82-1150

7月21日からの山口県における大雨災害の発生により、被害を受けられた中小企業者を対象とする「特別相談窓口」が開設されました。被害を受けられた中小企業者からの借入申込等の相談に対応をします。

○設置場所・問い合わせ先

- ◇株式会社日本政策金融公庫下関支店 (☎ 083-223-2251)
- ◇商工組合中央金庫下関支店 (☎ 083-223-1151)
- ◇山口県信用保証協会宇部支店 (☎ 21-7361)
- ◇小野田商工会議所 (☎ 84-4111)
- ◇山陽商工会議所 (☎ 73-2525)

この度の大雨災害により、一部中小企業者におかれましては、事業設備の冠水等の被害を受けるなど、経営の安定に支障をきたすことが懸念されます。被災を受けた中小企業者を対象に「災害復旧貸付」等の取扱いが開始されました。申込方法等詳細につきましては、それぞれお問い合わせください。

- 日本政策金融公庫「災害復旧貸付」
- 問い合わせ先 日本政策金融公庫下関支店中小企業事業 (☎ 083-223-2251)
- 山口県中小企業制度融資(経営安定資金)
- 問い合わせ先 山口県商工労働部経営金融課金融支援班 (☎ 083-933-3188) または、山口県信用保証協会宇部支店 (☎ 21-7361)